第六十五回平泉芭蕉祭全国俳句大会ご案内

選　者　石田　郷子（「椋」俳句会代表）
白濱　一羊（「樹氷」主宰）・小林　輝子（岩手県俳人協会顧問）
渡辺　誠一郎（「小熊座」前編集長）・照井　翠（「暖響」「草笛」同人）
澤口　航悠（「樹氷」編集長）
（敬称略・順不同）

特別講演　石田　郷子　先生

演題「響くということ―ことばの力」

応募句

当季（春・夏）雑詠三句一組（自作の未発表作品で、一人何組でも可。）
投句用紙又は原稿用紙に楷書で作品、郵便番号、住所、氏名、俳号明記のこと。
一組につき一、〇〇〇円（小為替同封のこと。切手不可。）
〒〇二九―四一九二
岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山四五番地二（TEL〇一九一―四六―五五七二）
平泉芭蕉祭全国俳句大会実行委員会事務局　平泉町観光商工課内

締　切　**令和八年五月十二日（火）厳守（当日消印有効）**
投句料　一組につき一、〇〇〇円（小為替同封のこと。切手不可。）
投句先　岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山四五番地二（TEL〇一九一―四六―五五七二）
平泉芭蕉祭全国俳句大会実行委員会事務局　平泉町観光商工課内

当日句

嘱目二句（出席者の投句に限ります。投句用紙は準備します。）
期　日　**令和八年六月二十九日（月）**
会　場　**毛越寺　本堂**（参加者は、毛越寺の拝観料が無料になります。）
※お車でお越しの方は町営毛越寺駐車場（参加者無料）をご利用下さい。
受　付　午前九時　毛越寺山門前
日　程　芭蕉供養会　午前九時三十分　・　開会　午前十時十分
投句〆切　午前十一時　・　講演　午後一時　・　閉会　午後四時
投句料　一、〇〇〇円
審　査　六名の選者が審査を行い各賞決定。審査の問合せ異議は受け付けません。
（※類想・類句・二重投句は入賞・入選を取り消すことがあります。）
表　彰　大会長賞、中尊寺貫首賞、毛越寺貫主賞・主催者賞・協賛団体賞など多数。
作品集　応募者全員に進呈。欠席者には郵送致します。

主　催
平泉芭蕉祭
全国俳句大会実行委員会
平泉町
平泉町教育委員会
中尊寺
毛越寺
（一社）平泉観光協会
東稲吟社

協力団体（予定）
岩手県現代俳句協会
岩手県俳人協会
一関俳句協会
水沢俳句協会
前沢俳句会

協賛（予定）
岩手県
岩手県議会
平泉町議会
岩手県ユネスコ連絡協議会
（公財）岩手県観光協会
河北新報社
岩手日報社
岩手日日新聞社
エフエム岩手
ＩＣＮ一関ケーブルネットワーク

キリトリ

第六十五回平泉芭蕉祭全国俳句大会投句用紙

投句〆切　令和八年五月十二日（火）コピー可

注意事項
- 季語として「平泉の日」を用いることを認めます。
- 一組につき一、〇〇〇円小為替同封のこと。切手不可。
- 難しい漢字には必ず「ふりがな」をつけて下さい。

住所	〒		
氏名	ふりがな	俳号	ふりがな
※大会当日の参加予定	出席 / 欠席	※昼食希望（別途千円）	有 / 無
所属		電話	

※どちらかに〇をお願いします。大会準備の参考とするものです。

昼食ご希望の方は、**大会当日**に千円を徴収させていただきます。

〒０２９－４１９２
岩手県西磐井郡平泉町平泉字志羅山４５番地２

平泉芭蕉祭全国俳句大会実行委員会事務局
（平泉町観光商工課内）宛